



学校だより 2023

Believe You Can

佐世保市立祇園中学校

学校だより

(令和5年5月2号)

文責 校長 田雑 健

令和6年5月17日(金)発行

祇園中校訓 : 「**理性 創造 尚志 自彊**」

目指す生徒像 : 理性:義務を果たす生徒 創造:意気盛んな生徒 尚志:思いやりのある生徒 自彊:忍耐強くやりぬく生徒

第14回体育大会終わる



長らく練習に励んできましたが、12日(日)は天候不順のため開催できず、14日(火)に延期となった体育大会ですが、保護者・地域のみなさまのご参観を得て開催することができました。12日の雨がうそのように14日当日は晴れ上がり、開始時間を変更することもなく、計画に沿って全ての演目を実施することができました。



1年生は特に入学以来のバタバタで大変だったと思いますが、本番当日は全校生徒が一丸となった成果が存分に発揮されていたと思います。

さて日頃の教室での授業と違い、こういった行事の際には、級友や先輩・後輩のいろいろな面が見えてくるものです。あなたに「見えた」ということは、他の人にも「見えた」のです。もちろん「見えた」ことのなかにはプラスもマイナスもあったでしょう。けれども、せつなくならプラスの面をたくさんとらえてほしい。素晴らしい1日を過ごすことができた余韻は、やはり互いに認めあい、高めあうことで感じてほしいと願っています。



実行委員長の話、代表による選手宣誓、そして生徒会長の話、どれも素晴らしかったです。ぜひ、今後の学校生活の中で生かしてほしいと思います。

気持ちの切り替え

体育大会が終わりました。今まで全員で一生懸命打ち込んできた行事が終わったことで、気持ちがなえてしまった人がいるかもしれませんね。

「気持ちの切り替え」が大切ですが、それは誰かがやってくれるわけではありません。一人一人が自分で新たな目標を設定し、その達成に向けて力を尽くしていくことでのみやれるのです。学校の1年間は予定で埋まっています。うまく気持ちを切り替え、集中すべきことにしっかり集中できた人が成果をあげる。そう考えていいと思います。



そうこうしている内に、今度は市中体です。特に3年生にとっては、これまでの部活動の集大成と捉えて取り組むことと思います。

市中体はもとより、一人一人が次の目標に向けて、気持ちを切り替えて、前進していきましょう。

何と言っても健康第一

体育大会練習時もそうでしたが、5月に入って、日差しが強くなってきたように思います。春先の過ごしやすさから、一転暑さ厳しい日が続くような、そんな季節に入ろうとしているようです。気温が変化するこの時期は体調を崩しがちです。市中体に向けてもうひと頑張りするためにも、健康第一で毎日を過ごしたいものです。

基本は何と言っても「早寝、早起き、朝ごはん」です。早めの夏バテを起こさないように各自で注意していきましょう。水筒も忘れずに!

体育大会ありがとうございました

天候不順のため14日(火)に延期した本校第14回体育大会でございますが、当日は晴天に恵まれ、設定していた全演目を実施することができました。



ご来賓・保護者・地域の皆様には、早朝からご来校のうえ、ご声援をいただきありがとうございました。平日開催ということでご不自由をかけたにもかかわらず、保護者、地域の方々にたくさんの声援を頂き、生徒も喜んでおりました。

1年生は入学したての4月から練習に入ったので、気持ちの上でも、体力の上でもきつかったことと思います。しかし、当日は祇園中学校の一員として、大活躍を見せてくれました。もちろん、3年生のリーダーシップあふれる姿、2年生の伝統を受け継ぎつつ、1年・3年の仲立ちを務める姿、それぞれに素晴らしいものでした。先輩の背中を見て、後輩が育つという祇園中学校のよき伝統を感じた体育大会でした。

4つのブロックによる対抗戦という形をとっているため、勝ち負けは出ておりますが、当日大会後の解団式の折には、各団互いの健闘をたたえ合う姿を本当に清々しく感じました。

14日大会当日は、場内整理や受付、美化活動にPTA執行部、各専門部の皆様にご協力をいただきました。おかげで円滑に大会を運営することができました。

また、学校近隣の皆様には4月の練習開始時から、本番の14日まで本当にご迷惑をおかけいたしました。ご理解とご協力に厚く御礼を申し上げます。

以上、第14回体育大会に対する皆様のお力添えに改めてお礼を申し上げ、今後の教育活動へのご理解・ご支援をお願いして、体育大会を終えてのご挨拶とさせていただきます。

おかげさまで

昨年4月に本校に赴任して、一つ驚いたことがあります。それは「民児協」に月4回参加させていただけるということです。1校につき1~2の民児協にお世話になるケースがほとんどなので、4つの民児協と聞いてさすがにびっくりいたしました。

しかし、月4回日頃からお世話になっている校区の民生委員・児童委員、主任児童委員の方々にお目にかかり、直接お話できるということはとてもありがたいことです。普段の学校の様子を少しでもご理解いただけるようにと、簡単な資料を作成し持参させていただいています。

本当に「おかげさまで」祇園中413名の生徒が元気に学校生活をおくらせていただいています。今後も民児協にはお邪魔させていただき、学校の様子をご説明するとともに、地域の様子なども教えていただければと思っています。

タイトルは今年も…

昨年発行の5月2号から、このたよりのタイトルを「Believe You Can」としております。

昨年度から、祇園中学校はお隣の祇園小学校、諫早市の明峰中学校と並んで、「Believe You Can」英語発信力強化事業の県・市研究指定校になっております。

5月16日(木)に今年度の事業に関する説明会があり、その内容を含めて職員と今後いろいろな話をしながら、研究を進めていきたいと考えております。

保護者・地域の皆様にも、研究の進み具合などについては、お知らせをしております。

手探りな面もあり、試行錯誤する部分も多いかとは思いますが、生徒・職員お互いに「Believe You Can」と励ましあって、頑張っております。